

## 朝礼 校長講話（5月1日）

今日も部活動や生徒会活動ですばらしい活動をしたことに対し、こうやって表彰をすることができ、とてもうれしく思います。

生徒会活動といえば、先週の金曜日に「生徒総会」がありました。小学校にも児童会活動というのがありますが、この「総会」は小学校にはなく中学校だけのものです。でも、ああやって全員が集まって、今年はこの活動をしよう、と確認し合うことはとても大切なことだと思います。その総会で今年度の生徒会活動のテーマが決まったそうですね。「挑戦」というスローガンのものと、『咲かせよう 夢への蕾 無限の挑戦』というテーマです。今、そのシンボルマークのデザインが募集されているそうですが、みなさんがどんな挑戦する姿を見せてくれるのか、どんな夢をかなえるのか、とても楽しみにしています。

さて話は変わりますが、今日から5月です。日本には、古くは1月、2月といった数字で月を表す言葉はなく、5月は「さつき」と呼ばれていました。今日のような天気、昨日のほうがもっとさわやかな青空でしたが、そんな天気を「五月晴れ（さつきばれ）」と呼ぶのもこの5月によく見られるさわやかな空だからです。では、「五月」に「蠅（ハエ）」と書いてなんと読むか分かりますか？「ハエ」はあの、ぶ～んと飛んでくる虫のハエのことです。実は、この「五月蠅」と書いて、「うるさい」と読むそうです。なんでそんなふうに言われるようになったかという、5月に飛び始めるハエが食べ物や人の周りにぶんぶん飛び始め「うるさい」からだそうです。

学校でも、5月になると、「ハエ」とは言いませんが、うるさくする人が増えてきます。これまでの新しいクラス、新しい友達などのほどよい緊張感がなくなり、環境に「慣れ」てきたことで、だんだんけじめがなくなったり、ひとの嫌がることを気かけなかったりするような言葉や行動が出始めます。「慣れ」が“だれ”に「な」ってくるのがこの時期なんです。慣れることは決して悪いことではないのですが、それがだれにつながらないように、一人一人が気をつけて生活をしてほしいと思います。

また、以前にも言いましたが、ゴールデンウィークも真っ只中です。疲れが始めたり体調を崩したりする子も増えてきます。体調管理にも十分に気をつけてください。